

令和7年度シラバス

教科	体育科	科目	スポーツⅡ	単位数	1
学年	1年生	学科(コース)	体育科		
使用教科書	現代高等保健体育(大修館書店)				
副教材等					

1 学習目標と評価の観点の趣旨

学習目標	球技の専門的な理解と高度な技能の習得を目指した主体的、合理的、計画的な実践を通して、自己の課題を解決できるようにするとともに、生涯を通してスポーツの振興発展に関わることができる資質や能力を育てる。		
評価の観点の趣旨と定期考査の配点基準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解していると同時に、それらの技能を身に付けている。 定期考査の配点基準(目安) 実施しない	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 定期考査の配点基準(目安) 実施しない	生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。

2 学習計画と評価方法

学期	単元	主な学習活動	考査範囲
1学期	1 バレーボール	<ul style="list-style-type: none"> バレーボールの特性を理解する。 状況に応じて、計画的に練習やゲームが実践できる能力を養う。 基本的な技能を身に付け、ゲームが展開できるようにする。 バレーボールのマナーや競技規則を守り、社会的な態度や安全に実施できる態度を養う。 	
2学期	2 ソフトボール	<ul style="list-style-type: none"> ソフトボールの特性を理解する。 ソフトボールの異なった特性を理解し、状況に応じて、計画的に練習やゲームが実践できる能力を養う。 基本的な技能を身に付け、ゲームが展開できるようにする。 ソフトボールのマナーや競技規則を守り、社会的な態度や安全に実施できる態度を養う。 	

3学期	3 バスケットボール	<ul style="list-style-type: none"> バスケットボールの球技の特性を理解する。 バスケットボールの特性を理解し、状況に応じて、計画的に練習やゲームが実践できる能力を養う。 基本的な技能を身に付け、ゲームが展開できるようにする。 バスケットボールのマナーや競技規則を守り、社会的な態度や安全に実施できる態度を養う。 	
各学期の観点別学習状況の評価の方法			
知識・技能＝スキルテスト、ワークシート			
思考・判断・表現＝動作の分析、記録の結果分析、レポート作成			
主体的に学習に取り組む態度＝参加意欲の観察、計画的に取り組む態度の観察			
学年末の評価			
各学期の成績から算出して観点別学習状況評価と評定を出します。			